

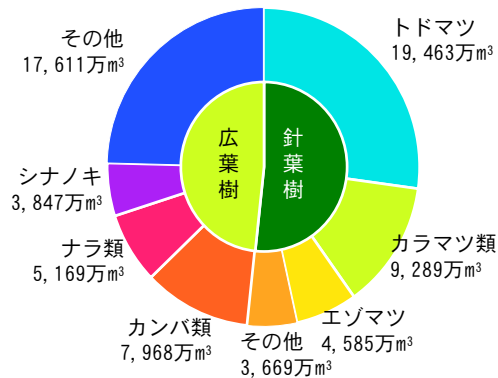
木材利用の活動報告

確かな品質を実現したトドマツ無垢材が完成！  
トドマツ無垢構造材「夢MUKU来」

上川地域水平連携協議会（キタヂカラ木材店） 上島信彦

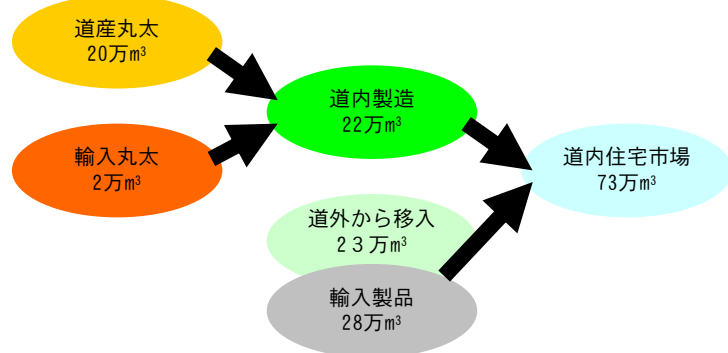
すべての構造材をトドマツでそろえることができるようになりました。

現状



道内でもっとも多い森林資源はトドマツ。トドマツの活用は道内林業・木材産業の振興に不可欠です。

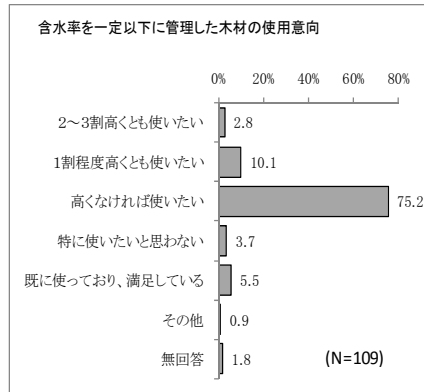
道内の建築で使われている木材のうち、純粋な道産品は27%の20万m³。トドマツの活用も一部の集成材と端柄材にとどまっています。



ミッション

- トドマツの建築部材を供給する
- ・既存の設備を最大限活用して、設備投資を抑制
- ・現状ではほとんど出荷されていない管柱をターゲット
- ・市場の要求に応じた商品づくり

活動



○市場調査

アンケート調査から、1割程度高くなったとしても品質を重視する需要が10.1%あることがわかりました。

これらの需要の市場規模は5万8千m³/年、およそ42億円と推測されました。

○管柱の試作

品質を重視した木取り・乾燥スケジュール等で105mm角を試作し、反り・曲がり・ねじれ等の状況を調査しました。芯取り材については、市場の要求に応じた製品を生産できることがわかりました。

○モデル施工

プレカット機械で加工し、問題なく加工できることを確認した上で、寸法制度などの品質基準を定めました。



成果

○商品化の実現

- ・ブランド名は「夢来（むく）」と命名
- ・集成材と同等の品質を集成材と同等の価格で実現
- ・集成材との組み合わせで、全ての種類の材が供給可能

将来の方向性

○供給量の拡大

- ・工場間の業務分担による市場への大量・安定供給
- ・ストック・乾燥施設等の共同化によるコスト削減
- ・芯持ち角の乾燥技術の開発によるコスト削減